

## ふるさと歴史散歩 249

～松前史談会レポート～

### 石手寺、伊佐爾波神社、宝蔵寺に行く

伊佐爾波神社は、もとは伊佐爾波の岡にあり湯月八幡宮とも称した。

河野氏は承久の変(1221年)で没落したが、元寇の役での通有の活躍により復活し、後を継いだ通盛(?～1364年)の時代に最盛期を迎える。1350年に伊予国守護職に就いた通盛は、伊佐爾波の岡に湯月城を築き、高縄山城からここに本拠を移した。多くの山城と海城を構え、高縄山城との連絡道路も整備し、軍事経済の要衝としての湯月城を確立した。その際に、伊佐爾波神社は現在地の桜谷に遷座した。創建は清和天皇の御代(858～876年)とされ、延喜式神明帳にも記載されているのだから、菅原道真や藤原純友も参拝したに違いない。加藤嘉明も崇敬した。現在の社殿は松平隠岐守定長が再建したもので、整った八幡造は宇佐八幡宮、石清水八幡宮と並び全国に3例しかなく、構造物全体が国の重要文化財に指定されている。道後温泉駅から見上げると急な参道の奥に135段の石段が続き、社殿はその上にそびえている。秋祭りの宮出しでは神輿がここを下る。覗き見るだけ

で恐ろしいようなこの石段を。

1685年に、初めて日本人(渋川春海)が作った貞享暦が採用された。和算が最高レベルに達するころである。研究された算法が算額として奉納され、多数保管されている。

次は、宝蔵寺です。



1 本殿 後殿・前殿の二棟の社殿が前後に繋がった形をとっている  
楼門 社殿正面に位置する。入母屋造、本瓦葺。初層正面は唐破風である



2 算額 伊佐爾波神社で有名なものが、二十三面ある算額(和算の問題・解法)である。関流和算を確立した関孝和(1640～1708年)や貞享暦をつくった渋川春海(1639～1715年)が有名。算額とは和算家が自分の考案した数学の問題や解説を書いて神社などに奉納した絵馬のこと

2月の歴史散歩は実施しません。

松前史談会(鷺野) ☎ 080-5666-5439

## community learning center 公民館 だより

【開館時間】 9時～22時 【休館日】 12月28日～1月4日  
◆東公民館 神崎 210 ☎ 984-1159 FAX 984-1457  
◆西公民館 北黒田 966-2 ☎ 984-5313 FAX 984-5313  
◆北公民館 昌農内 456-1 ☎ 984-7529 FAX 984-9398

12月17日、本年度もシニア大学の講座の1つとして、文化センターで東・西・北の三公民館合同で坊っちゃん劇場完熟・一期座公演を開催しました。演目は「けんけんぱ」です。笑いあり、感動ありの楽しい公演でした。

参加者からは「困難な状況であってもみんなで助け合って一歩一歩、未来につなげることが大切だと感じた」「毎年、楽しみにしています」とうれしい感想をもらいました。

シニア大学では、これからも地域の皆さんが楽しく元気に活動できる講座を企画していきます。ぜひご参加ください。



⑥劇団員による役者顔負けの演技

⑥感動のフィナーレ

# Let's Enjoy Books

## ふるさと ライブラリー

◆開館時間 9時30分～19時  
◆問い合わせ ☎ 985-4140  
FAX 985-1386  
<https://www.i-masaki.jp/library/>  
◆2月の休館 27日◎

おはなし会  
21日◎  
11時～  
文化センター  
2階ふるさと学習室

### ◆新着本 紹介

毎週新しい本を入荷し、随時、新着本コーナーに展示しています。貸し出し状況、予約状況はお問い合わせください。

▶それはそれは  
よく燃えた  
講談社・編  
講談社



最初の1行は全員同じ1文から始まるアンソロジー。今回のお題は「それはそれはよく燃えた」。2行目から展開する内容は、果たしてホラーなのかコメディなのか…作家の個性が光る珠玉の25編

▶花売り姫  
長谷川まりる・著  
PHP 研究所



母と二人、田舎に引っ越してきた梓未は、バラバラな季節の花が咲き乱れる不思議な花畑とその主「ひい」と出会う。「本当に大切なものは何か」を問う、不思議で美しい物語

▶武家女人記  
砂原浩太郎・著  
集英社



馬廻りの娘、勘定方の下役頭の妻、中老の妻一。様々な立場の武家の女人たちを、山本周五郎賞作家があざやかな筆致で描いた、傑作時代小説集



▶都々逸の世界  
越純一郎・著  
彩流社

都々逸とは、7・7・7・5のリズムで詠む「粋」な大人の言葉遊び。中村春喜に長唄三味線を習った著者が、字組・破れ句などその面白味を丁寧に語る。日本の古典芸能を知る1冊



▶自ら学ぶ子どもの育て方  
イザベル・C.ハウ・著  
KADOKAWA

子どもの学力低下の背景にあるのは「人とのつながり」が希薄になっていること。人間関係と学習のつながりを科学で示す、世界最先端の教育



▶おやつのおぼろさん  
井出留美・著  
絵 くらももたろ

子どもの貧困と食品ロス問題を解決しよう!と「おたらおやつクラブ」という取り組みを始めた松島靖朗さん。不登校などを経て「おやつのおぼろさん」と呼ばれるようになるまでの半生を描く